

電機・情報ユニオン

2013年2月10日 第17号
 発行 **電機・情報ユニオン**
 〒105-0004 東京都港区新橋4-24-3
 エムエフ新橋601
 Tel&Fax 03-6450-1777
 Email: denkiunion@gmail.com

13春闘

意気高く電機のつどい

関西電機労働者懇談会と電機・情報ユニオン関西地方本部（以下はユニオンと略す）は2月3日（日）、国労大阪会館にて「13春闘勝利 電機のつどい」を28名の参加で開催しました。

世の中を変えるたたかい

追風明克ユニオン書記長の司会で始まり、堀川良和電機懇事務局長が、富士通総研エユノミストの根津利三郎氏の提言「安倍新総理は賃上げに動くべきだ」を紹介しながら「賃上げ、リストラ反対の我々の活動は生活を守るだけでなく世の中を変える大義あるたたかいだ」と主催者挨拶を行いました。

西野健一ユニオン委員長は、13春闘要求アンケート集約結果と電機労働者懇談会の13春闘提言を報告し、それをまとめたエリック号外配布への協力を訴えました。

強く豊かな労働組合に

宮崎俊一ユニオン副委員長は「労働組合とは」をテーマに講演を行いました。



2月3日（日）講演する宮崎俊一関西地本副委員長

宮崎氏は「ある労働災害事件で、会社が業務外を立証できないときは業務上（挙証義務は会社）を要求した。このたたかいで労働者は企業の枠を超えて産業別に、さらに産業の枠を超えて共闘することの大切さを学んだ。また、しんどいときこそ労働者魂で頑張ることの大切だ」など、長年にわたり企業内労組委員長を行ってきた経験に裏打ちされた講演を行いました。

ユニオンに入り道が開けた

職場報告では、パナソニック、NEC、シャープなど7職場から行われ、「道い出し部屋」に入れられ面

談と称して8回も退職を迫られた」諸事情で遠方への転勤は応じられない、と訴えたが聞き入れてもらえなかった（労組 企業内）職場委員として組合員の声を代弁したことからパワハラが始まった」などの発言がありました。いずれの発言も、一人では無理だったがユニオンに入り道が開けた、仲間を増やし、ともに知識と経験を積むことで強くなれる、ことを参加者に確信させる内容でした。

13万人リストラとたたかう 13春闘を

電機労働者懇談会は1月26日（土）、機械工具会館（東京都内）で「13春闘勝利 1・26電機のつどい」を64名の参加で開催しました。電機・情報ユニオンは共催。

つどいでは、「13春闘アンケートの回答結果」と「13春闘の提言」が報告され、日立、東芝、NEC、OKI、パナソニック、関西電機懇から、アンケート活動やリストラ反対の取り組みが報告されました。休憩後、桜美林大学の藤



1月26日（土）講演する桜美林大学藤田実教授

第17号の紹介

- 1面 13春闘勝利 電機のつどいを開催
- 2面 リストラ部屋の調査と是正指導を要請 第2回中央執行委員会を開催 米田委員長メッセージ⑬
- 3面 2013年旗びらき 電機情報産業リストラシンポジウム 日立電線は違法な退職強要やめよ!
- 4面 交流のひろば、告知板

田実教授から「13万人リストラと闘う13春闘」の講演が1時間行われました。藤田教授は、①質が変わりつつあるリストラ、②電機産業の衰退は経営の責任、③電機産業をどう立て直すか、について分かりやすく講演されました。